

講座4 国際データー通信網と北海道



国際データー通信の99%は海底ケーブルで行われており、需要の高まりと共にケーブル網の過密化が問題となっています。これは日本でも例外ではなく、関東、関西に一極集中する通信ハブの分散化、ケーブル網の短距離化、その多様性の向上が求められています。北極圏光海底ケーブル構想とは。また、日本の光通信網の環境整備について学びます。併せて、フィンランド出身講師による北欧フィンランドの紹介をいただきます。

◇第1回 「北極圏光海底ケーブル敷設計画とは」

日時/6月14日(火)10:30~12:00

北極海は東アジア(日本を含む)と欧米を結ぶ短距離データー光通信網の経路として注目されていますがその構想とは。

◇第2回 「北海道の国際ハブ化と石狩市」

日時/6月21日(火)10:30~12:00

日本では光ケーブルの整備が急務とされ、その構想が検討されています。 石狩市は光通信ケーブルの陸揚げ適地とされており、国際ハブ化の可能性などについて学びます。

◇第3回 「フィンランドと北海道」

日時/6月28日(火)10:30~12:00

世界幸福度4年連続1位のフィンランドってどの様な国。その歴史、文化、教育等の紹介と北海道との関りについて学びます。

- ◇講師/ユハ・サウナワーラ(北海道大学北極域研究センター 助教)
- ◇会場/石狩市花川北コミュニティセンター(花川北3条2丁目☎74-6525)
 - ※ 新型コロナウィルス感染拡大防止のため、定員を30人とします。
 - ※ マスクの着用をお願いします。
 - ◆申込み/締切 5月31日(火)
 - ◆受講料/1回 カレッジ生 500円 一般 700円(各回ごと徴収します)
 - ◆申込み・問合せ/いしかり市民カレッジ運営委員会事務局(社会教育課内)
 - ※ 電話での申し込みは平日 (月~金) の 9 時~17 時までにお願いします。

TEL/FAX: 0133-74-2249

※ ホームページ、FAX は土・日でも受付可能です。

いしかり市民カレッジ 検索

